

135. タイプ別コミュニケーション「ソーシャルスタイル」研修

1. 研修要領

・ITSS	-
・研修実施日	2024年10月16日(水)
・研修実施時間・日数	9:30 ~ 16:30 (6時間/日) / 昼休憩 12:30 ~ 13:30 (60分)
・研修会場	福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
・研修受講料(税別・テキスト代込)	34,000円

2. 対象者

- ・職場内やお客さまとのコミュニケーションに苦手意識がある方
- ・社内や社外の人と対立したり、相性が悪いと感じてしまう人
- ・職場の人ともっとコミュニケーションを取りたいが、適度な距離感がつかめない方

3. カリキュラムの概要

人は違う反応をする相手を「間違っている」と判断しやすいものですが、間違いではなく違うだけなのです。4つのスタイル分析とタイプ別の対応演習も含んだ実践的な研修です。自分や他者の行動傾向がわかることで対人関係不全の解決につながります。多様な価値観を理解し効果的なチームマネジメントを促します。社内や顧客との対人関係能力を高めることができます。

ソーシャルスタイルとは、1968年に産業心理学者のデビット・メルルとロジャー・リードによって明らかにされた対人関係の向上を図る技術です。人の行動から、「自己主張度」と「感情表現度」の2つの尺度の高低によって4つに分類しています。長くビジネス界や教育界で活用されています。

4. 使用教材

オリジナルテキスト

5. 到達目標

1. ソーシャルスタイルによる分類を学び、自分自身の行動の傾向と、それらがどのように他の人に影響を及ぼすか理解する【自分を知る】
2. 個々人の行動の違いを理解し、尊重し、評価し、その価値を認める【他者を知る】
3. 信頼関係をつくるためのコミュニケーションを演習で実践してみる【職場での活用】

6. カリキュラムの詳細

1日間(6時間)

科目	時間	科目の内容
1 日 目	1. ソーシャルスタイルとは	1.0h ・コミュニケーションの難しさ ・ソーシャルスタイルとは何か ・人の反応はそれぞれ違う:4つの行動スタイル傾向
	2. 自己タイプを探る	1.0h ・各タイプの行動特性の違い ・診断してみよう:分析シートで自己理解 ・観察&対話で他者タイプを探ってみよう
	3. 自己の行動プランづくり	1.0h ・自分の強みが発揮される場面 ・スタイルの弱みを最小限にとどめる方法
	4. ソーシャルスタイルの活用	1.5h ・他者との効果的な関わり方 ・ソーシャルスタイル別に対応しよう ①部下指導リーダーシップ ②タイプ別顧客との交渉
	5. ソーシャルスタイルの実践	1.0h ・ロールプレイ演習で実践してみよう ①部下との面談 ②初対面のアイスブレイク
	6. まとめ	0.5h ・質疑応答 ・振り返り、今後の課題
計	6.0Hr	

※最低開催人数は4名とさせていただきます。中止の場合は、開催日の2週間前までにご連絡させていただきます。

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。